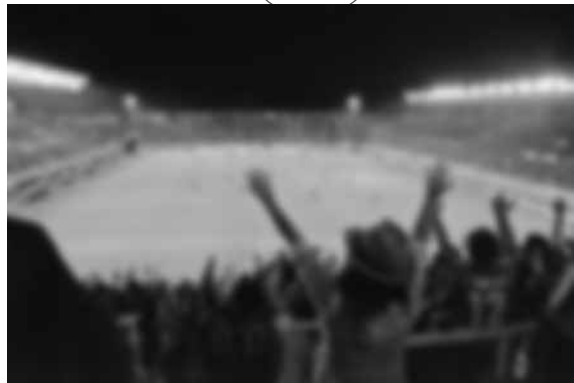




心をひとつに 目指せJ1!

6/21 松本山雅 FC ホームタウン安曇野市デー

安曇野市がホームタウンとなっている、サッカー J2 松本山雅 FC の公式戦が6月21日、本拠地の松本平広域公園総合運動場「アルウィン」(松本市)で行われました。この試合は、ホームタウン安曇野市デーとして開催され、9,728人が観戦。市内の子どもたちがエスコートキッズとして選手と一緒に入場したほか、会場では市のPRとして、安曇野産コシヒカリを使用したおにぎりの配布、安曇野の特産物が当たる抽選会も行われました。試合は3対1でザスパクサツ群馬に見事勝利しました。



「幻のバッタ」の標本を市へ寄贈

6/18 安曇野市教育会・動植物等収集資料寄贈

市内の小中学校の教員で構成する安曇野市教育会(宮澤純子会長)は、6月18日、会員の皆さんが昭和の初期以降、調査、収集、整理、保管をしてきた貴重な動植物や岩石標本、考古資料を市に寄贈しました。寄贈資料には県内では絶滅種とされ、国内でも30年近く記録がない幻のバッタ、「アカハネバッタ」の標本2匹が含まれています。市教育委員会では寄贈資料を整理し、豊科郷土博物館などで活用する予定です。

15 広報 あづみの 2014.7.23

スポーツで活躍 功労者を表彰

6/6 市体協功労者表彰式

市体育協会(下里安生会長)では6月6日、平成25年度中に市のスポーツ発展に功績があった皆さん38人を表彰しました。奨励賞には、市内中学校、高校の在校生および市内中学校出身の高校生で、国体などに出場し、所属校から推薦された皆さん32人が表彰されました。

受賞した皆さん(敬称略、所属は平成25年度当時)

功労賞: 中澤健司、布山昌徳(安曇野市剣道連盟)、丸山萬佐巳(体協弓道部) 青木和(明科地域体協) **栄光賞:** 空手 武藤美羽(安曇野空手道連盟) 弓道 牛越和枝(市体協弓道部) **奨励賞:** 【中学生】陸上競技 大月海世(明科) 西澤羽純、齊藤静花、木村凌、臼井美紅、中井遥菜、湯本珠実、長崎祐介(豊科北) 卓球 小日向茉奈、山本彩加、太田まどか、山田美桜、関優花、丸山若葉、竹内七恵、丸山萌瑛(豊科南) 水泳 中坊みり(穂高東) 【高校生】陸上競技 高橋涼太、山口萌々(豊科) 常盤大智(穂高商業) 奥島美空(松商学園) レスリング 矢野口力、赤羽健、藤松卓矢(上田西) 弓道 猿田青希(豊科) ラグビー 野畑幸世、望月亮平(岡谷工業) 卓球 内田彩花、細川星(松商学園) 空手道 小林駿哉(松商学園) ソフトテニス 坂井佑紀(松商学園) 高校 サッカー 平林良太(松商学園) ※当日は22人(うち代理7人)が出席



家族で収穫を楽しむ

6/21・22 安曇野とよしな玉ねぎ祭り

安曇野とよしな玉ねぎ祭り(実行委員会主催)が6月21日、22日の両日、豊科地域を中心とした13会場で行われました。寺所地区の会場では、訪れた皆さんが土から掘り起こした玉ねぎの葉をハサミで切りおとし、20キログラム入りの袋に詰めていきました。地元の皆さんによると、雨が少なく、暑かったため、例年に比べ玉ねぎの大きさは小さいとのこと。毎年、家族で参加している中野茂さん(豊科)は「収穫した玉ねぎはカレーやサラダにするほか、実家にも送っています。子どもに収穫する楽しさを知ってもらえたらうれしいです」と収穫を喜んでいました。



演奏指導の成果を発表

6/8 東京藝術大学・市内中学校吹奏楽部ジョイントコンサート

東京藝術大学と市内中学校吹奏楽部とのジョイントコンサート(市教育委員会主催)が6月8日、穂高会館講堂で開かれました。この催しは、昨年度同大学音楽学部(音楽)の学生から指導を受けた市内各中学校吹奏楽部員の皆さんが成果発表するものです。当日は、中学生の演奏や学生による室内楽、また学生と中学生との合同演奏が行われ、来場した皆さんからたくさんの拍手が送られました。参加した石川友理彩さん(豊科南中3年)は「とても勉強になりました。自分の演奏に生かしていきたいです」と話してくれました。

2014.7.23 広報 あづみの 14



30回の節目 地域でおもてなし

6/18 ~ 30 信州安曇野あやめまつり

第30回信州安曇野あやめまつり(あやめまつり実行委員会主催)が、6月18日から30日まで明科あやめ公園と龍門測公園で開催されました。地域の皆さんが手入れをしたハナショウブの花が色鮮やかに咲きそろいました。また、期間中は公園内に、市民の顔写真8,000枚を重ね合わせアルプスのパノラマ風景を表現した巨大なモザイクアートが展示され、訪れる人の目を楽しませました。

6月22日にはメインイベントが行われ、あやめ公園特設ステージでは、バンドや明科中学校吹奏楽部の演奏のほか、キッズダンス、よさこい踊りなどが披露されました。また、龍門測公園では、ニジマスのかみどりなどさまざまなイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。

実行委員長の平林千代さんは「明科高校をはじめ地域の皆さんが、気持ちをひとつに協力して、訪れる人をもてなし、節目の記念イベントを成功させることができました。安曇野市の祭りとして、来年以降も盛り上げていきたい」と話してくれました。